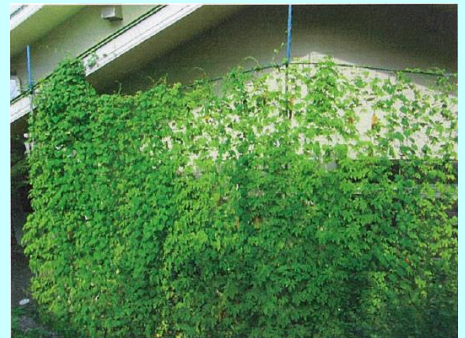


緑のカーテン取り組み情報



お名前

認定こども園 光の森こども園（甲府市）

育てた植物の種類

ぶどう(種類:スチューベン)

設置場所

駐車場スペースの建物の南側面

カーテンの大きさ

高さ: 約 5m, 幅: 約 7m

取り組み年数

4年目

緑のカーテンの効果

- ・冷房の効果は抜群！！カーテンのある部屋は、午前中は冷房をつかわなくても充分涼しいです。
- ・ブドウのカーテンは、盛夏の時には濃い緑の葉っぱをみるだけで、涼しく感じ、晩夏や秋に向かう時には、紅葉で色づいたきれいな葉っぱも楽しめます。そして、後片付けも楽です。ツルの除去の面倒さがゴーヤや西洋アサガオのようにないのが利点です。枯葉のお掃除をしながら、晩秋を感じることもできます。ブドウのカーテンの緑は、しっかりといて、冷房抑制の効果は様々なカーテンの中で一番だと思います。最高です。

育てる際の工夫・苦労

・ブドウのカーテンを始めて今年で4年目となります。今年も素敵なカーテンができ、夏の暑さ対策になってくれました。今年の葡萄の剪定をしたのが、なんとこの3月末でした。本当は剪定を12月から1月にかけての冬に実施するのが正しいやり方なのですが、あれよあれよという間に3月になってしまい、3月に剪定するとこんなふう失敗します！という失敗例として紹介してもいいだろう、と考え3月に剪定してみました。しかし、結果は昨年同様の元気なカーテンとなりました。ブドウも写真のように100個以上実り、3月に剪定しても大丈夫であることの証明となりました。とはいえ、やはり皆さんは剪定を決められた時期の冬にする方が無難ではありますが、剪定時期を逸して3月になっても、大丈夫ということの例として、今年はおささせていただきます。

感想・楽しみ方など

葡萄は失敗しないというのがほとんどなく、水やりも神経を使わずにやりやすく美味しく素敵なカーテンなので、ぜひ皆さんも挑戦してみてください。